



# 本気 元気 根気

「本気で」「元気に」「根気よく」取り組むことのよさに気づく子供

佐賀市立巨勢小学校 学校だより

令和7年9月30日

第8号

## ■授業参観及び親子活動 ありがとうございました■

**9月17日(水)2校時**は、授業参観と3年生の親子活動でした。多くの保護者に来校していただきました。短時間ではありましたが、子ども達の様子を見ていただくことができたと思っています。暑い中、ありがとうございました。

3年生については、**宇宙科学館から3名の方に来校**していただき、PTAの親子活動を兼ねた時間でした。**ドライアイスを利用した実験**で、子ども達も興味津々でした。



3年生親子活動



4年2組



1年2組

## ■学習用具の見直しタイム「筆箱の中身を見直そう！」■

**9月18日(木)の20分休み前の15分間**に、**筆箱の中身の見直し**をしました。担当の先生が、見直しの放送をして全校一斉に行いました。以下の内容を参考に、**ご家庭でも筆箱の中身の確認をお願いします**。筆箱の中身がきちんと揃っていないと、学習がうまく進みません。ご家庭の協力をお願いします。



### ●鉛筆 (Bか2Bくらいの濃さがよいでしょう。)

→1・2年生は5本。3年生以上は6本。しっかり削ってあって持ちやすい長さのもの。

### ●赤青の鉛筆またはボールペン

→1・2年生は、赤・青鉛筆。3年生以上は、赤・青鉛筆または赤と青のボールペン。

### ●定規

→めもりが見やすく、シンプルな15cm定規。折りたたんで使うタイプの定規は、まっすぐに線が引けなかったり、壊れたりするので、学習には向きません。

### ●消しゴム

→シンプルでよく消え、使いやすいもの。食べ物や動物の形をしているもの、分解できるようになっているもの、におい(香り)がついているものは、学習には向きません。

### ●5・6年生は、よく使う色のマーカーを2～3本。

### ●筆箱そのものも、授業に集中できるようにシンプルなものがよいでしょう。箱型がおすすめです。

## ■子どもへの暴力防止ワークショップ■

9月9日(火)に3年生、10日(水)に4年生に対して、NPO 法人にじいろ CAP の方に来校していただき、子どもへの暴力防止ワークショップを実施しました。「あんしん」、「じしん」、「じゅう」という三つの権利のキーワードを基に、役割演技などを通して、話をさせていただきました。

この三つの権利が保障され、笑顔がやく子ども達であふれる学校になるように努力していきます。



## ■先生達、がんばっています！■

夏休み期間、巨勢小学校の先生方は、特別支援教育、教育相談、人権・同和教育などの研修会に参加したり、校内にて先生方どうして勉強したいしました。その中の一つに、校内研究というものがあります。毎年、学校としてテーマを一つ決め、そのテーマにそって、講師の先生を呼んで講話を聞いたり、教材教具を考えたりしています。今年度、巨勢小学校は算数科の教科指導について、佐賀大学の先生の指導助言を受けながら研究を進めています。夏休みにいろいろ準備をしましたので、2学期はいよいよ実践になります。9月18日(木)は6年1組で研究のための授業を行いました。放課後には、授業を参観した先生方が集まり、実施した授業がどうだったのか協議を行いました。子ども達に力をつけるためにはどうすればよいかを考え、指導力向上に努めています。



## ■卒業生、がんばっています！■

9月22日(月)1校時、本校卒業生である中学3年生2名が、中学校で学んでいる探求学習の成果発表のために来校しました。6年生2学級に対して、交代しながら発表してくれました。それぞれの探求テーマは、「上手に聴こえるピアノの弾き方」、「今後の日本で無添加食品を広げるためには？」というものでした。6年生の子ども達は、先輩の発表を熱心に聞いていました。中学校生活についての質問にも答えてくれ、充実した時間になりました。

